

提供機関:金沢星稜大学

科目名	地域社会における学生による災害ボランティア -いしかわの地域に根ざした災害ボランティアづくり-			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	4月 日 ~9月 日 ガイダンスの日時は、大学コンソーシアム石川のHPに掲載します。			
	英文科目名	University Students Disaster Volunteers in Local Communities.		テレビ会議システム —	開講時間	金曜日 第4講時 19:10~20:40 *被災地へは、3泊4日(バス車中泊を含む)の日程			
受講定員等	担当教員	池田 幸應 (代表)		eラーニング —	開講場所	大学コンソーシアム石川セミナールームB、日本赤十字社石川県支部、石川県青少年研修センター大研修室、東日本大震災被災地(宮城県石巻市等を予定)、その他			
	単位数	2単位			成績評価の方法	毎回の課題小レポートおよび被災地での活動に関する課題レポート等により、総合的に評価します。			
	定員数	50名							
	特別聴講学生等定員	50名							
	科目等履修生定員								
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等	受付順(複数大学からの受講へと配慮する)							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:金沢星稜大学で確認				受講料
				教員の指示に 従う		10,000円	20,000円	教員の指示に 従う	10,000円
科目の内容	各高等教育機関の特性や学生の専門性を活かし、地域社会での被災時に即応できる災害ボランティアとなりうる中核的人材育成に繋げるために、県内の複数大学教員をはじめ、災害現場での経験豊富な専門家を講師とし、災害ボランティアについて、ボランティアの基礎的知識、災害ボランティアの専門的知識、災害現場でのリーダーシップのとり方など、多面的、実践的に学ぶ。							その他特記事項	
	<p>【ガイダンス】本授業についてのガイダンス [4月、セミナールームB] (池田幸應:金沢星稜大学)</p> <p>【第1回】「これからの地域社会とボランティア活動」[4月、セミナールームB] (池田幸應:金沢星稜大学、八重澤美知子:金沢大学、県民交流課)</p> <p>【第2回】「被災者に寄り添う災害ボランティア活動」[5月、セミナールームB] (武山雅志:石川県立看護大学、田中純一:北陸学院大学)</p> <p>【第3回】「災害発生時への対応」[6月、日赤石川県支部研修室] (北村裕一:日赤防災ボランティアリーダー、茂尾亜紀:石川県社会福祉協議会専門員)</p> <p>【第4回】「被災地における活動を通して」[6月、セミナールームB] (各大学生:金沢大学、石川県立看護大学、金沢星稜大学)</p> <p>【第5回】「NPO・企業等における災害ボランティア」[7月、セミナールームB] (北村裕一:日赤防災ボランティアリーダー、茂尾亜紀:石川県社会福祉協議会専門員)</p> <p>【第6回】~【第14回】「被災地における災害ボランティア実践活動」[8~9月、被災地] (東日本大震災被災地において、被災者の方々と交流活動を通して学ぶ)</p> <p>【第15回】「災害ボランティアネットワークへのステップ」[9月、石川県青少年研修センター] (被災時に即応できる災害ボランティアネットワークづくりについて、検討する)</p>							*なお、履修者に対しては、「いしかわ災害ボランティアきづなフォーラム(仮称)」[10月予定]への積極的参加が望まれます。 *県内での災害発生時における災害ボランティアリーダーとして、ボランティア活動への参加を期待します。	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ikedata@seiryu-u.ac.jp				